

とつぶ・虹だより

第

1

令和7年4月18日(金)発行



令和7年度のスタート



こうちょう さ さ き まさのり
校長 佐々木 雅則



今年は、桜が開花してから花冷えが続き、花の見ごろが続きました。おかげで、4月の7日から10日にかけて行った東部特別支援学校の伊豆高原分校、伊東分校、本校の小・中学部、高等部の入学式は、満開の桜の中で交流校の校長などたくさんの方に御臨席いただき実施することができました。

入学式では、小学部、中学部、高等部それぞれ児童生徒の成長した姿が見られました。一人一人の新入生からは、少しの不安とこれからの学習にワクワクする期待の表情も見られました。

あらためて御入学・御進級おめでとうございます。

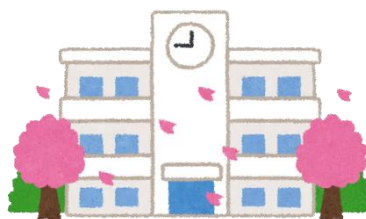
3校の入学式で共通するのが、校歌です。同じ校歌を歌います。この校歌の歌詞(1番)を紹介します。

「みんなでつなぐ すなおなころ みんなをむすぶ くじけぬころ
はげましあって ともにあるこう のぞみかがやく あすをもとめて」

3校は、学部や児童生徒の実態が異なりますので、学校教育目標や学習内容などは同じではありませんが、校歌に込められた思いは同じです。

歌詞にあるように、令和7年度も児童生徒が主体的にそして交流校の児童生徒を含めた仲間とみんなで取り組む学びを進めていきます。そして、児童生徒を支援し手本となる教職員や保護者、地域、関係機関も、みんなでつながり、くじけず、ともに児童生徒の希望輝く明日をもとめていきたいと思ひます。

どうぞよろしくお願いいたします。



しょうがくぶ 小学部

今年度は新しく8名の新生が入り、31名の小学部がスタートしました。

小学部の学部目標は今年度も『できることを増やし、自分の思いを表現する人』です。

子ども自身が「できた!」という達成感を感じられること、周りの人達と楽しく関わる中で自分の思いを表現すること、このようなことができる子ども達に育ててほしいと考えています。一年間よろしくお願いいたします。

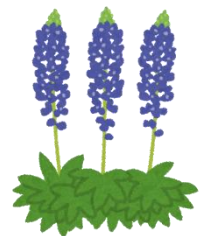


ちゅうがくぶ 中学部

今年度は教科コース1名、生活コース4名、自立コース15名と、昨年度より2名増えて20名でのスタートです。行事はもちろんのこと、普段の授業もコースの仲間と活動することが多く、学年の枠を超えて、様々な体験を共有することで、学部全体の絆を深めていきたいと思っています。伊豆の国特別支援学校中学部、韮山中、長井崎小中一貫学校との学校間交流も楽しみです。どうぞよろしくお願いいたします!

こうとうぶ 高等部

6名の新生を迎え、今年度の高等部は21名でスタートしました。高等部では「もてる力を発揮して自分らしく生きる人」を目指しています。卒業後の生活を具体的にイメージし、社会生活にスムーズに移行できるよう学習を進めていきます。職場実習や高校との交流、校外の方を招いての学習など、多くの方と関わり合いながら学習を深めていきます。よろしくお願いいたします。



ほうもんきょういく 訪問教育

令和7年度が始まりました。今年度の訪問教育は新中1と新高1を迎えて、中学部3人、高等部4人の合計7人でのスタートです。在宅、静岡医療センター、静岡がんセンターに訪問します。今年度も「様々な経験や人とのかかわりの中で自分を表現しようとする人」を目指して、笑顔いっぱいの楽しい授業を作っていきます。在宅の生徒は、行事やスクーリングで学校に来ることがあります。来校時は、皆さん声をかけてください。よろしくお願いいたします。

●本校ホームページ

(<https://www.edu.pref.shizuoka.jp/tobu-sh/>)

ぜひ、ご覧になってください!

